

産業構造審議会保安・消費生活用品安全分科会（第11回）（書面開催）

－開催結果－

1. 書面での開催理由：

保安・消費生活用製品安全分科会の各小委員会にて取りまとめられた報告書を同分科会に報告することが今回の開催目的であり、書面でご確認いただくことは可能であるため、書面開催とすることとした。

2. 回答者一覧（50音順）：

大谷分科会長、岩本委員、緒方委員、神山委員、河嶋委員、近藤委員、澁谷委員、白井委員、菅原委員、曾我委員、竹内委員、田村委員、辻委員、寺下委員、山田委員

3. 議題（報告事項）：

- 水素保安小委員会の報告書の報告について
- 産業保安基本制度小委員会の報告書の報告について
- 製品安全小委員会の報告書の報告について

4. 開催日

令和6年2月7日（水）

5. 報告概要

水素保安小委員会、産業保安基本制度小委員会、製品安全小委員会の報告書について書面にて報告を行った結果、15名より確認した旨の回答があった。

なお、委員からのその他のコメントは以下のとおり。

- 特に問題はない。
- 報告内容について確認したが、特に意見等はない。
- 水素保安小委員会の報告書において、支援対象プロジェクトの選定における評価項目として、「安全性」が「保安基準等に適合していること」だけでは政策への重要性を判断できない。再エネ等の他のシステムとも比較することを前提として、「安全性」に求められる要件について、事故時の影響など含め多様な視点で今後議論をしていただきたい。また、平時だけでなく、災害時の安全性（災害からの復旧機能を含む）についても検討をお願いしたい。

以上